

健康づくりと憩いの場に…

南今ヶ淵地内で整備が進められていました「軽スポーツグラウンド」が完成し、12月13日（火）町老人クラブ連合会、町ゲートボール協会、町関係者が出席して、完成記念式典とゲートボール競技会が行われ、雲ひとつない爽やかな冬晴れの中、新しいグラウンドで汗を流しました。

式典では、堀町長が「このグラウンドを活用して、皆さんの健康づくりや、また憩いの場として、末永く愛用してください」とあいさつ。来賓として出席した、安井藤夫町ゲートボール協会会長は「このような素晴らしいグラウンドを整備していただき、ありがとうございました。このグラウンドでしっかり練習して、全国大会に出場できるようがんばります」と意気込みを語られました。



日本の伝統文化「組み紐」を学ぶ

12月14日（水）名森小学校で、染織家で美濃草木染主宰の所鳳弘さんを講師に招いて、4年生（102人）を対象に「組み紐体験教室」が開かれました。

名森小学校では4年生が中心となって、蚕の飼育を行い、この地域の文化であり産業でもあった『養蚕』を総合的な学習の時間に学んでいます。

児童らは、2人1組になってタイミングを合わせながら、約40分の作業で30～40センチメートル程の美しい紐を組み上げました。



ふれあいサロンで地域の交流 ～ほうれんそうの会～

12月14日（水）ほうれんそうの会が牧農業構造改善センターで「牧ふれあいサロン」を開催しました。

当日は、大垣徳洲会病院臨床工学技士の水井新氏を講師に「笑って健康になろう」と題して講演が行われました。その後の昼食会では、堀町長がサンタクロースに変装して登場し、当日参加された地域の皆さん約30人にプレゼントを渡すなど、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

ほうれんそうの会では、毎月1回ふれあいサロンを開催し、地域の中で高齢者が孤立しないよう、交流の場を設けています。

